

## 米国株は急反発、米労働市場冷え込みへの懸念が後退

## 主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	8月8日	8月7日	前日差
日本	日経平均株価(円)	34,831.15	35,089.62	-258.47
	-CME日経平均先物(円)	35,575.00	34,370.00	1,205.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,461.70	2,489.21	-27.51
	参考)東証REIT指数	1,700.24	1,695.19	5.05
米国	NYダウ(米ドル)	39,446.49	38,763.45	683.04
	S&P500	5,319.31	5,199.50	119.81
	-S&P500配当貴族指数	4,538.88	4,490.40	48.47
	ナスダック総合指数	16,660.02	16,195.81	464.22
ドイツ	DAX®指数	17,680.40	17,615.15	65.25
英国	FTSE100指数	8,144.97	8,166.88	-21.91
豪州	S&P/ASX200指数	7,682.00	7,699.80	-17.80
中国	上海総合指数	2,869.90	2,869.83	0.07
香港	ハンセン指数	16,891.83	16,877.86	13.97
インド	S&P BSE SENSEX指数	78,886.22	79,468.01	-581.79
ブラジル	ボベスパ指数	128,660.88	127,513.88	1,147.00
先進国	MSCI WORLD	3,427.78	3,372.32	55.46
新興国	MSCI EM	1,046.31	1,050.30	-3.99
商品	(単位:米ドル)	8月8日	8月7日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	76.19	75.23	0.96
金	COMEX先物(期近物)	2,430.30	2,400.00	30.30
10年国債利回り	(単位:%)	8月8日	8月7日	前日差
日本		0.836	0.879	-0.043
米国		3.990	3.953	0.037
ドイツ		2.269	2.272	-0.003
オーストラリア		4.095	4.057	0.038
為替(対円)	(単位:円)	8月8日	8月7日	前日比%
米ドル		147.28	146.69	0.40
ユーロ		160.77	160.20	0.36
英ポンド		187.74	186.16	0.85
カナダドル		107.23	106.61	0.58
オーストラリア(豪ドル)		97.09	95.60	1.56
NZ(ニュージーランド)ドル		88.56	87.93	0.72
シンガポールドル		111.09	110.48	0.55
中国人民幣元		20.519	20.437	0.41
インドルピー		1.7531	1.7476	0.31
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9263	0.9145	1.29
メキシコペソ		7.797	7.598	2.61
ブラジルリアル		26.538	26.029	1.96
トルコリラ		4.391	4.377	0.32
ロシアルーブル		1.6983	1.7101	▲0.69

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。

MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。

WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で

取引される米国の代表的な原油先物。

COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。

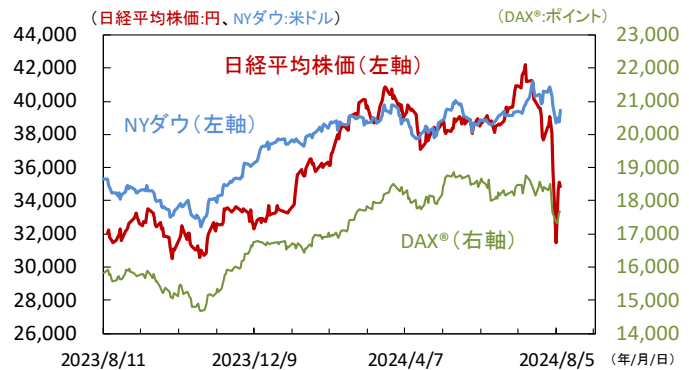
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。

前日差は原数値の比値であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。

本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

## 主要国株式の動き



注) 直近値は2024年8月8日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## ◆マーケットの動き:

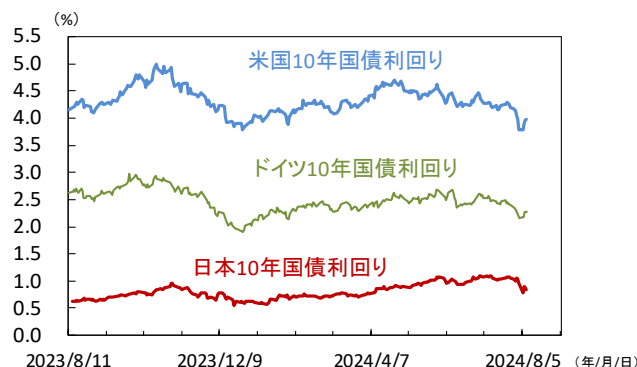
- 日本株反落。前日の米株安や円高推移が重しに。一方、東証ベース(前日比)ではプライム▲1.1%、スタンダード+0.5%、グロース+1.3%と個別物色意欲も確認。
- 米国株大幅高。米景気不安和らぎハイテク株主導で上昇。8月3日終了週の新規失業保険申請件数が23.3万件と予想以上に減少し労働市場堅調を示唆。米30年国債入札は前日の10年債に続き需要低調。米10年国債利回りは一時4.0%を突破。米ドルは対円で147円台に上昇。
- 米大統領選は民主党ハリス副大統領猛追で支持率拮抗。共和党トランプ前大統領は9月4・10・25日と計3回の候補者討論会を提案(10日についてはハリス氏合意)。
- 米景気不安後退でリスク選好の流れ。資源・新興国通貨堅調。WTI原油は1バレル76米ドル台に上昇。メキシコ中銀は景気減速懸念を受け利下げ実施(主要政策金利11.00→10.75%)。賛成3名、反対2名と際どい決定に。

## ◆本日の注目点:

## 米景気への関心強い一方、中国経済の現状は?

中国で7月消費者物価と生産者物価を公表。前年比の予想は前者+0.3%、後者▲0.9%と内需低迷による低インフレ持続を確認か。またカナダで7月雇用統計を公表。前回に続き失業率悪化(6月:6.4%→7月予想:6.5%)が確認されれば年内の金融政策会合(9・10・12月)全てで利下げ実施との見方強まりカナダドルの重しに。(瀧澤)

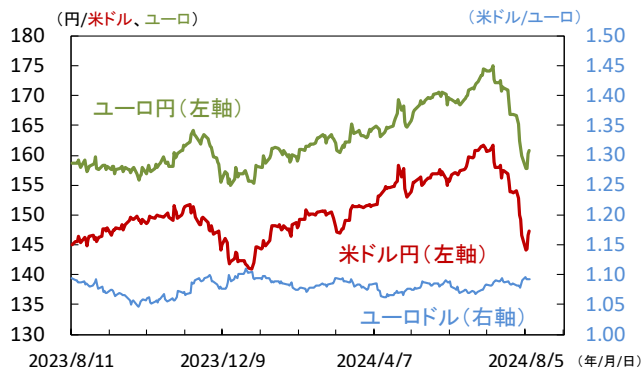
## 主要国金利の動き



注) 直近値は2024年8月8日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## 主要通貨の動き



注) 直近値は2024年8月8日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

## 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。  
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。  
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。  
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。  
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会